

2024-2025 年シーズンにおけるインフルエンザ関連急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) の臨床的特徴に関する研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

本研究は、2024-2025 年シーズンにインフルエンザ関連急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) で入院された患者さんの臨床的特徴を明らかにすることを目的としています。インフルエンザは毎年流行を繰り返す呼吸器感染症であり、ARDS は重篤な合併症の一つです。COVID-19 パンデミック以降、インフルエンザウイルスの流行は抑制されていましたが、2024-2025 年には国内外で大規模な流行が見られ、重症度の高さが報告されています。当院でもインフルエンザ関連 ARDS の重症例を多数経験しましたが、どのような背景を持つ患者さんが重症化したのか、その臨床的特徴は十分に検討されていません。

本研究では、過去の通常診療で得られた情報を使用するため、患者さんに新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2024 年 10 月から 2025 年 3 月の間に当院で人工呼吸管理を受けられ、かつ抗原検査または PCR 検査によりインフルエンザ A 型または B 型が陽性となった患者さんを対象とします。ARDS の診断基準 (Berlin 定義) を満たさない患者さんは除外されます。

使用する試料・情報

患者背景 (年齢、性別、基礎疾患の有無、喫煙歴、ワクチン接種歴など)、入院時情報 (症状、バイタルサイン、検査データ、画像所見など)、臨床経過 (インフルエンザの型、治療内容、合併症、ICU 退室日、退院・転院日など)、および評価項目 (院内死亡の有無、28 日以内の人工呼吸器離脱期間、28 日以内のショック離脱期間) などの情報を使用します。

使用開始予定日 : 2025 年 7 月 7 日

研究予定期間

2025 年 7 月 7 日～2025 年 10 月 31 日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕呼吸器内科 一門和哉

〔当院の個人情報管理責任者〕院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、いつでも研究参加の拒否、または撤回することができます。参加拒否の申し出をされた患者さんは研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご

協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 呼吸器内科 江口善友

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)